

## 基本構成図

### ■ 1. 5尺×6尺品(四方合いじゃくり品)

- 通気土台水切は胴縁組みを行う前に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- 下地組みは図のように木胴縁を使用し、スギ材は厚み18mm以上、ベイツガ材は厚み15mm以上の乾燥材を使用してください。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、左右接合部、出入隅部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm以上を使用してください。
- 木胴縁はN65、CN65以上の釘またはφ3.8mm×50mm以上の木ビスを使用して500mm以下の間隔で躯体に留め付け、仕上げ面の不陸(段差)が3mm以下となるように調整して施工してください。
- 縦胴縁と開口部まわりは30mm程度の隙間を設け、通気する構造としてください。
- 積雪地においては、積雪の高さまで補強用胴縁を入れ、補強してください。

